

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	483	狂犬病予防接種経費	会計	01	一般会計
基本施策	14	感染症などの流行、拡大を防ぎ、食の安全を確保する	款	02	衛生費
担当部課名	伊賀支所 生活環境課		項	01	保健衛生費
作成者氏名	川本 哲	連絡先	目	14	保健衛生費
		45-9104	細目	101	保健衛生事務経費
			細々目	01	狂犬病予防経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	生後91日以上経過した犬の飼い主	狂犬病の発生を予防し、住民被害の未然防止を行う。			
本年度事業内容	畜犬登録、狂犬病予防注射及び動物愛護と飼育マナーの向上のための事業を展開し、犬の放し飼いの防止啓発。 犬の飼い主に対し狂犬病予防注射の日程などの案内はがきで周知を図った。				
	開始年度	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.3	0.3	0.3
	人件費合計(A)	2,160	2,160	2,160
②支出内訳(千円)	事業費(B)	103	97	97
	委託料			
	その他	103	97	97
	合計(A+B)	2,263	2,257	2,257
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国庫支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	2,263	2,257	2,257	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
狂犬病予防注射案内はがき発送	通	895	921	1000			
登録件数	頭	895	921	1000			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
注射実施率(注射頭数/登録頭数)	登録者数を分母として、注射頭数を分子とする狂犬病予防注射率を指標とした。	%	55 目標 ( )	60	65
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

畜犬登録者数については飼い主からの届出申請100%申請されているか。また狂犬病予防注射行為で100%受けているか。なお、いなくなった犬や亡くなった犬についても届出がない限り登録から抹消されないため、不確定な登録数となっているのでは、狂犬病予防注射についての畜犬登録者への案内で、登録されているが、いなくなっている犬や亡くなった犬の登録者への案内が発送されている。登録者への狂犬病予防注射の受けなかった者への再度の案内することにより、いなくなった犬、亡くなった犬の届出が出てくるのではないと思われる。

評価	有効性	3	・有効性: 犬の飼い主への周知 ・達成度: 接種率の向上が必要 ・効率性: 支所業務として効率的な業務推進を図る	総合評価
	達成度	2		
	効率性	3		B